



ADRC Highlights

Vol.162

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

16 May 2007

➤ スリランカにおけるコミュニティの防災力向上プロジェクト、2007年3月末終了

アジア防災センター（ADRC）はスリランカ南部ゴール県で、住民、学校、行政官を対象に意識調査を実施し、自然災害に対するコミュニティの能力の現状と特徴を明らかにしました（Vol.115 参照）。調査の結果、学校防災教育の導入および住民の意識向上の必要性が判明しました。

調査結果に基づき、ADRCは同県におけるコミュニティ防災能力向上のために、コミュニティレベルのハザードマップ作成を推進してきました。



スリランカではインド洋津波によって甚大な被害を受け、人々の災害軽減への意識が高まってきています。しかし過去に被災した経験が多くないため、防災知識を高める効果的・効率的

手段を持っていません。日本が被災経験で得た知識とノウハウを伝えることは、同国のコミュニティレベルの防災能力向上において、非常に実用的なアプローチといえます。

そこでADRCは「タウンウォッチング」という住民、行政官、専門家を含めた手法を用いました。これはグループ間で分析、議論を活発に行い、理解の共有を図る手法で、その効果は日本の各地で実証済みです。2005年、同国に設立された国家防災センター（Disaster Management Center）の協力を得て、総合的かつ持続的な防災活動を根付かせることを目指します。

本プロジェクトは3つのカテゴリーのワークショップから成り、第1のカテゴリー、「県ワークショップ」は地方行政官を対象に、タウンウォッチングの手法を教えるものです。2006年4月18日から20日にかけて行われ、ゴール県の地方行政官100人が出席しました。第2のカテゴリー、「パイロット・コミュニティワークショップ（講師実践研修）」が、県ワークショップ参加者のトレーニングとして2006年4月24日および26日に開かれました。そして第3に「コミュニティワークショップ」が2006年6月から2007年3月にかけて開催されました。県ワークショップに参加した地方行政官がコミュニ

ティワークショップの講師となりました。プロジェクトの実施には、現地雇用のスタッフ3名が常時プロジェクト管理を行い、ADRCの研究員がプロジェクト期間中数回現地入りし、フォローアップをして、また現地スタッフの必要に応じて、適切な助言を与えました。

なお、本プロジェクトは外務省の日本NGO支援無償資金協力に基づく支援金を得たもので、2007年3月30日に終了いたしました。総計ゴール県19地区で100のワークショップが開かれ、3,350人の住人が参加しました。この件につきましては、池田研究員 (ikeda@adrc.or.jp) までお問い合わせください。

➤ JICA研修「イスタンブール災害調整機能強化」コースを実施

ADRCは国際協力機構（JICA）からの受託事業として、2007年3月12日から22日にかけて、「イスタンブール災害調整機能強化」コースを実施しました。この研修は、大地震の発生が予想される大都市イスタンブールにおいて、災害発生後の緊急対応を担う県（Province）の危機管理センターと市の災害調整センター（AKOM）の連携体制の強化を目的とし実施されました。

今回の研修には、防災専門家であるイスタンブール市およびAKOM職員計6名が参加し、日本の防災システム、災害予防や災害対応における各機関の役割、静岡県・静岡市および兵庫県・神戸市における県と市の連携などを中心に講義を受けました。また、講義のみならず、市民の防災意識啓発施設や各機関の施設などの見学も行いました。研修員は日本における防災の取り組みや確立された連携体制に高い関心を示し、どの講義、見学に対しても大変熱心に取り組んでいました。

当研修の実施にあたり、快く訪問等を受入れていただきました各関係機関の皆様には、この紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。今後とも引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。当研修につきましては、小鹿主任研究員 (kojika@adrc.or.jp) もしくは吉田研究員 (yoshida@adrc.or.jp) までお願いいたします。



ご意見・ご要望等があれば
右記までご連絡ください。

編集・発行：Asian Disaster Reduction Center（アジア防災センター）

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 ひと未来館 5F

E-mail: editor@adrc.or.jp TEL: 078(262)5540 FAX: 078(262)5546

誌代・送料： 無料 / 毎月2回発行（予定）